

# GR-59



前後幕  
付き

前幕カーテン式

JAN

4984665187800

埋め込み式



間口	入口巾	奥行	高さ	入口高さ	アーチ パイプ径	面積
3.6m	2.8m	5.3m	2.5m	2.0m	22.2mm	約5.9坪



# パイプ倉庫 GR-59



【1409】

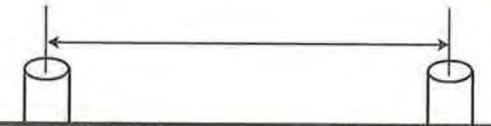
この度は、当社の商品をお買い上げいただき誠に有難うございます。  
 この商品の組み立て作業は、成人男性2人以上で行なって下さい。  
 組み立てる前に部材一覧表と梱包部材に相違が無いことを確認し(小さい部品の管理に注意  
 する)、『安全上の注意』を良くお読みになり、安全に作業して下さい。



南榮工業株式会社

製品実寸法『パイプ中心値(パイプ径:22.2mm)』

間口:約3m60cm 奥行:約5m30cm



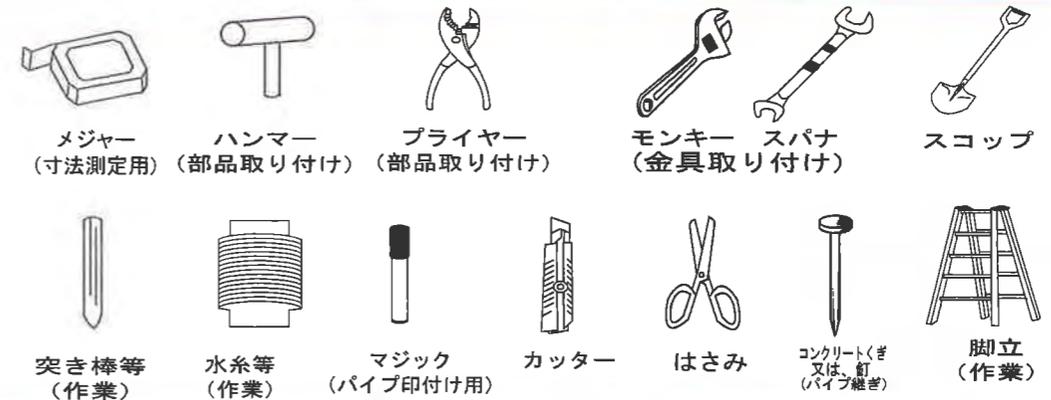
(ケース名)(部品No) (規格) (数量)

○各組み立て手順の項目ごとに **Aケース ① 22×220cm 22本** の表示があります

その項目で使用する部材ですので、先ず揃えて下さい。

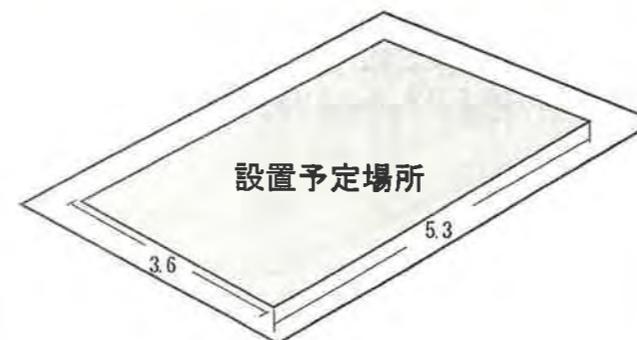
○各項目ごとに組み立て手順/イラストを一回良くお読みになってから作業を進めて下さい。

① 必要工具を準備する。



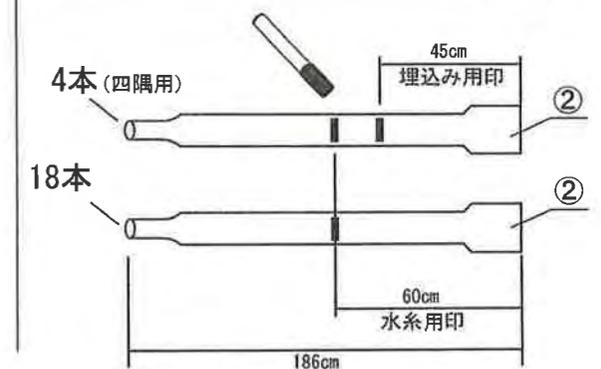
② 整地をする。

作業性を考えて広めに整地して下さい。



③ 脚パイプに印を付ける。

Bケース ② 22×186SPcm 22本

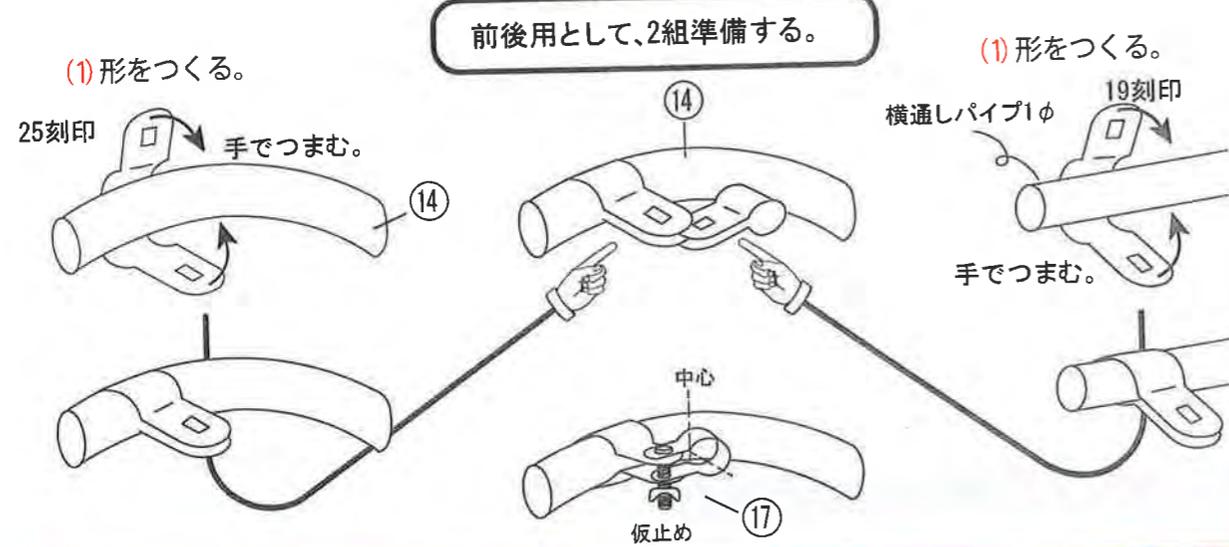




## 7 外ジョイントに部品を取り付ける。

Dケース ⑭ 外ジョイント 2本      Dケース ⑰ ニューユニバーサルジョイント 2組

- ⑰の部品を一旦バラして、⑭に25(刻印)・横通しパイプに19(刻印)を、それぞれ合わせて形を作して下さい。
- 形を作った⑰を⑭で組み合わせて下さい。

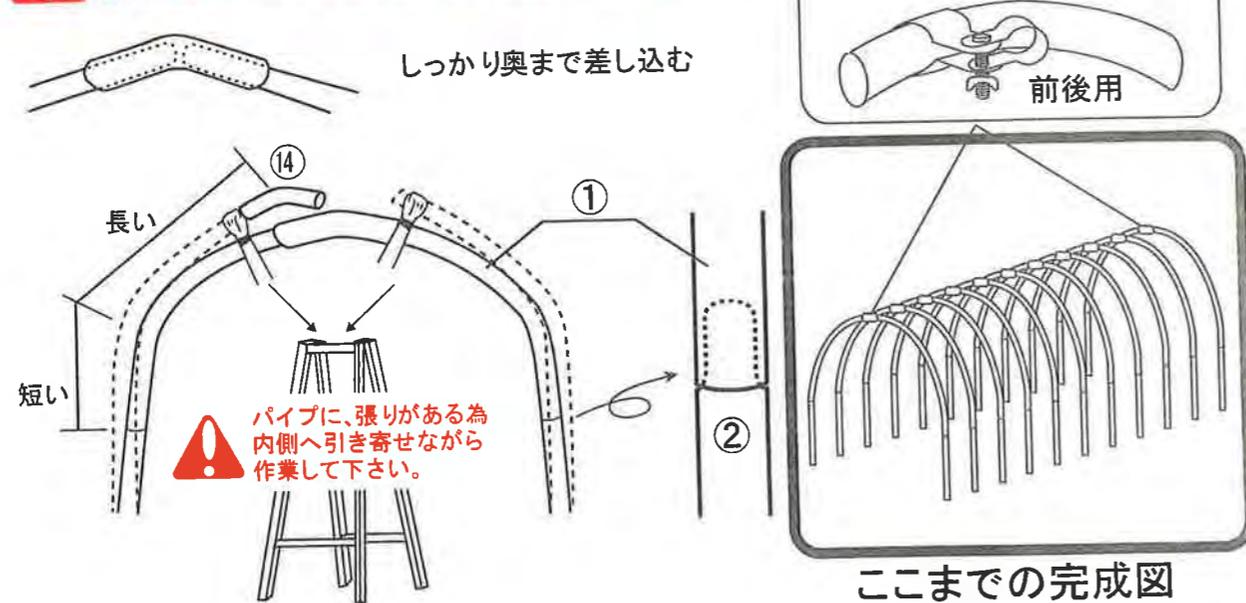


## 8 アーチパイプを脚パイプに差し込み、組む。

Aケース ① 22×220cm 22本      Dケース ⑭ 外ジョイント 9本

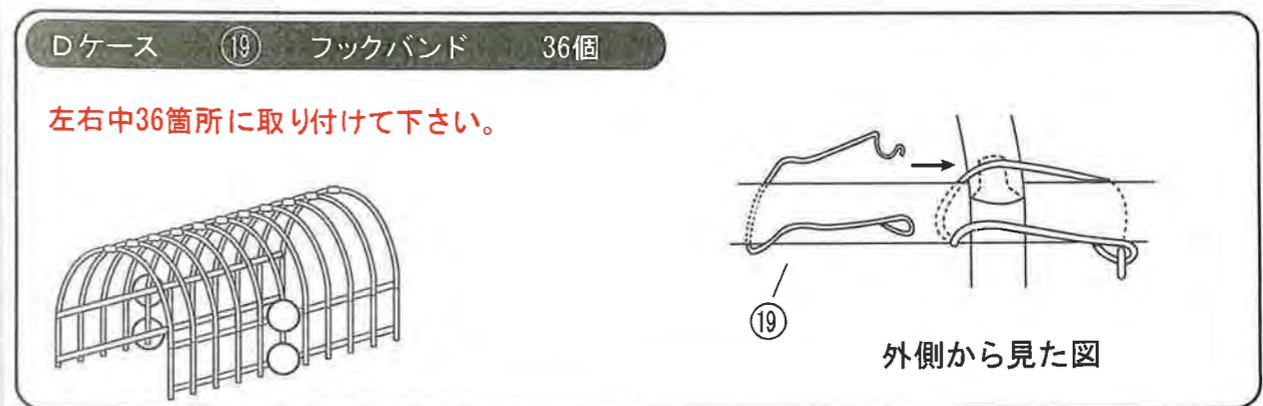
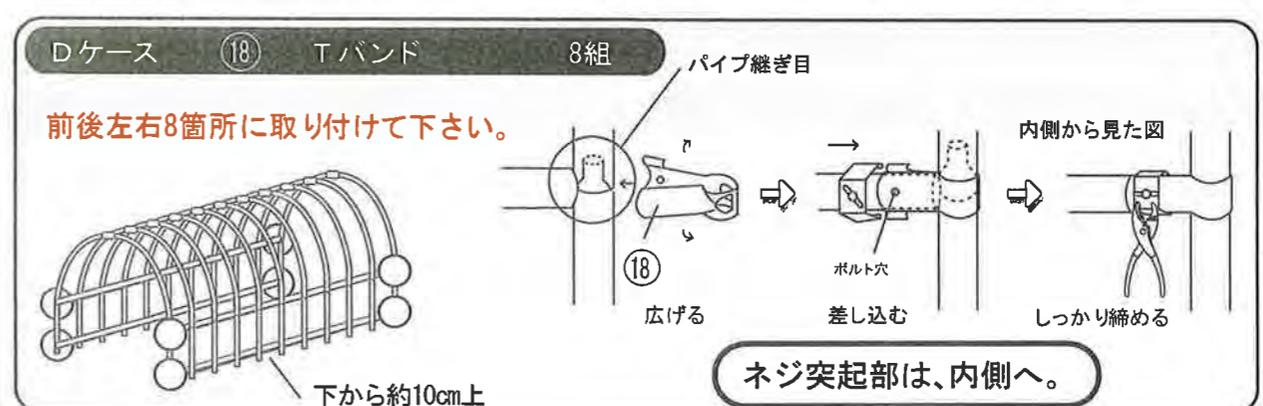
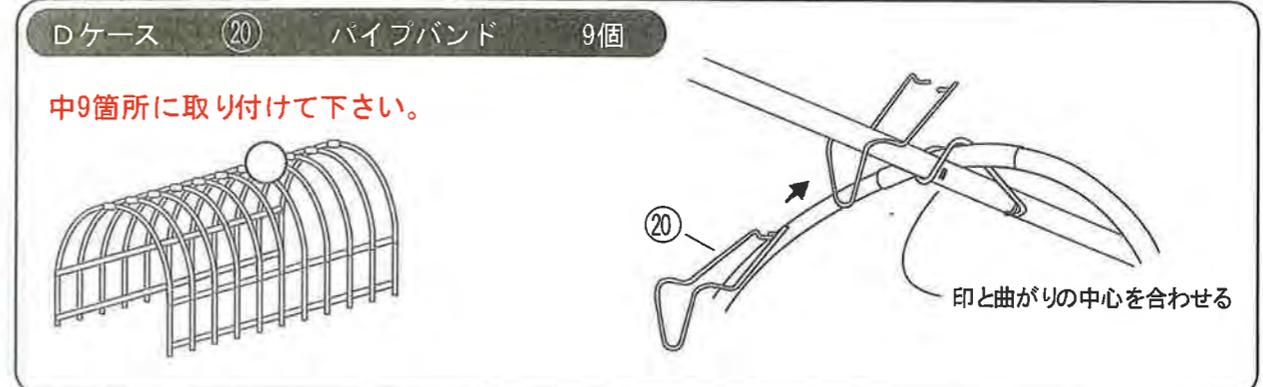
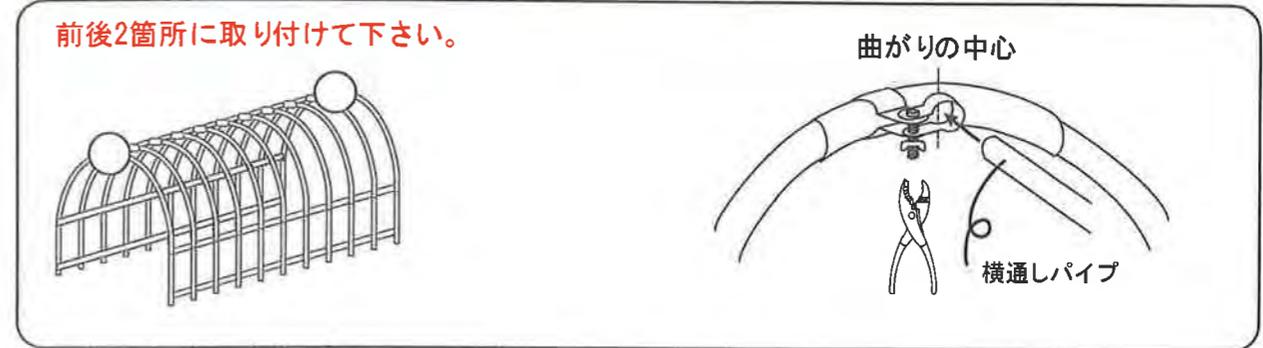
- ①の曲がりの短い方を②に、差し込んで下さい。
- ⑭を①に差し込み継ぐ、⑦で作った2組は、最前と最後に使用して下さい。

**!** 上から押さえ込む様になると、差し込みが失敗した時パイプがハネ上がり非常に危険ですので絶対に上から押さえ込まないで下さい。



## 9 横通しパイプを本体内部に取り付ける。

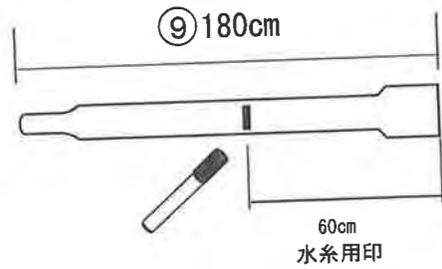
- 図の順番に④で作った横通しパイプを取り付けて下さい。



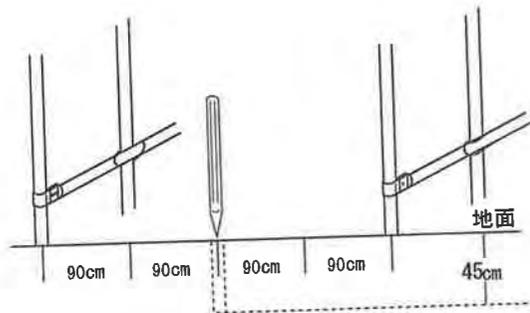
## 10 後部パイプ組み立て(出入り口ではありません。)

Cケース ⑨ 19×180SPcm 3本

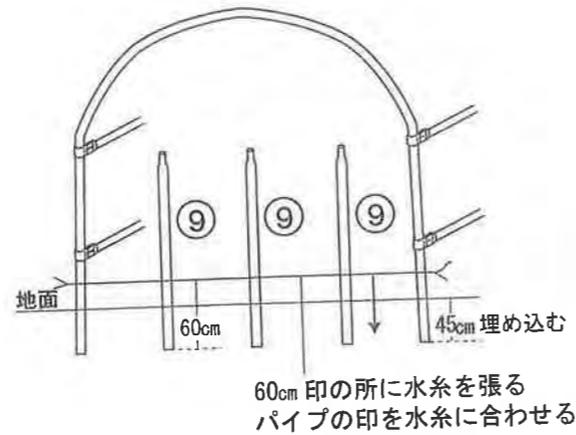
(1) ⑨後部脚パイプに印を付けて下さい。



(2) 90cm 間隔に、約45cm 深さの穴を掘る



(3) 後面両端の脚パイプ60cm印の所に水系を張り、⑨後部脚パイプを差込み60cmの印を水系に合わせて下さい。



Cケース ⑩ 19×107cm 1本

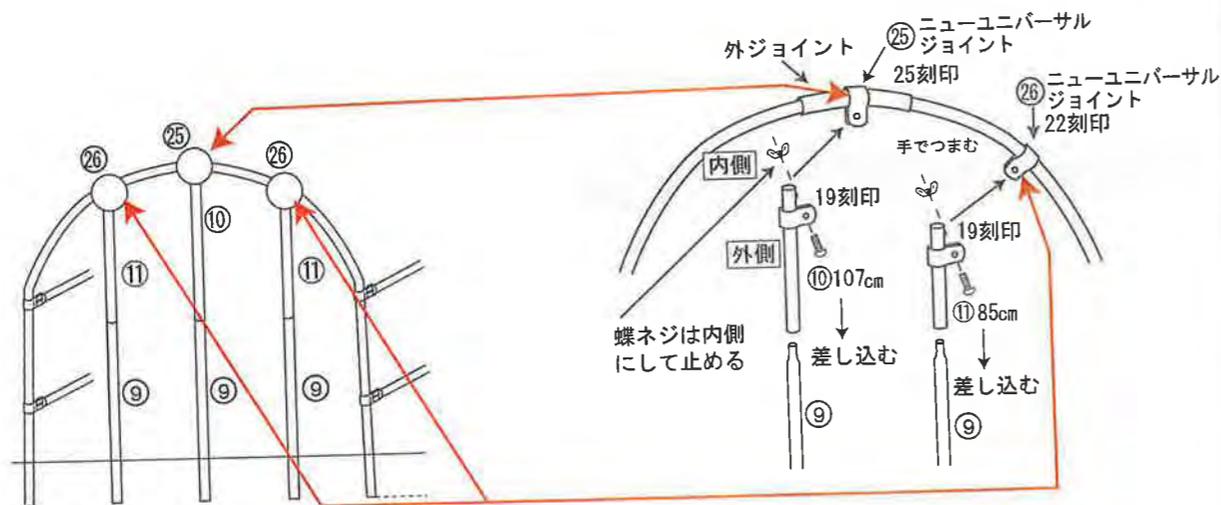
Dケース ②⑤ ニューユニバーサルジョイント25×19 1組

(4) 天井部の外ジョイントに②⑤のニューユニバーサルを取り付け⑩のパイプを止めて下さい。

Cケース ⑩ 19×107cm 1本

Dケース ②⑥ ニューユニバーサルジョイント22×19 2組

(5) 下図のように、アーチパイプの左右に②⑥のニューユニバーサルを取り付け⑩のパイプを止めて下さい。

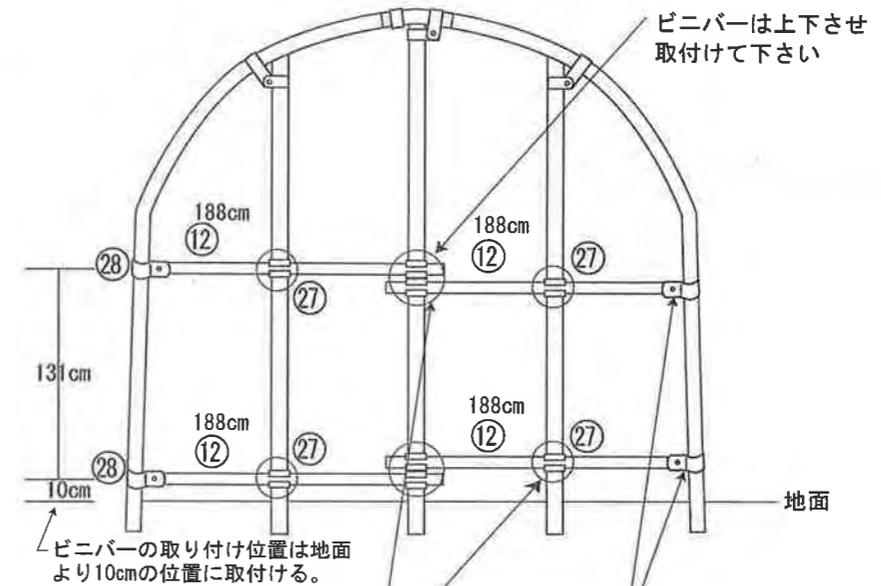


## 11 後部組立て、ビニバーを取り付ける

Cケース ⑫ ビニバー188cm 4本

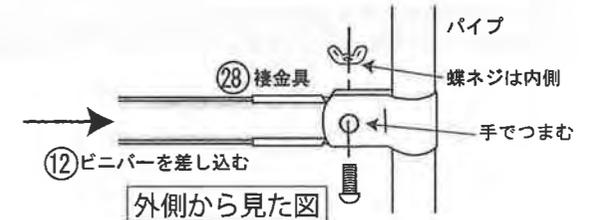
Dケース ②⑦ パイプ止金具 19用 8個

Dケース ②⑧ 棲金具(外) 22用 4個



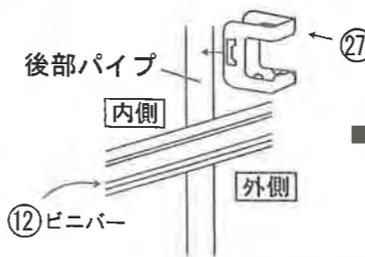
外側のパイプ左右、上下四箇所を②⑧の棲金具で止めて下さい

後部パイプ上下8箇所を②⑦パイプ止金具で止めて下さい。

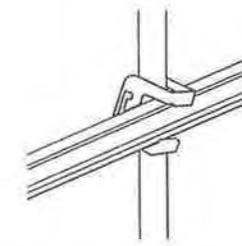


### 作業手順

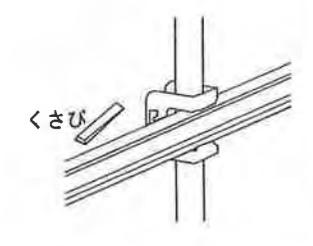
1 パイプ止金具を後部パイプにはめ込む。



2 パイプとビニバーに隙間をあけて、図のようにパイプ止金具を斜めに入れ込む。

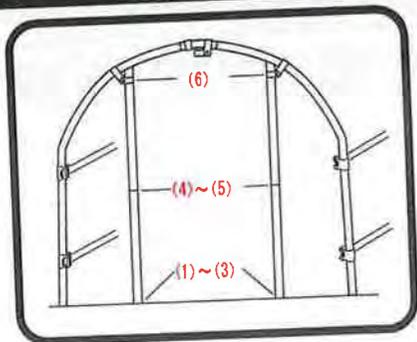


3 クサビを打ち込む。

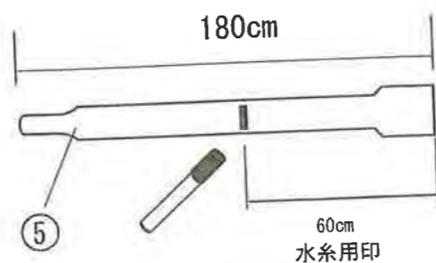


## 12 前部パイプ組み立て(出入り口)

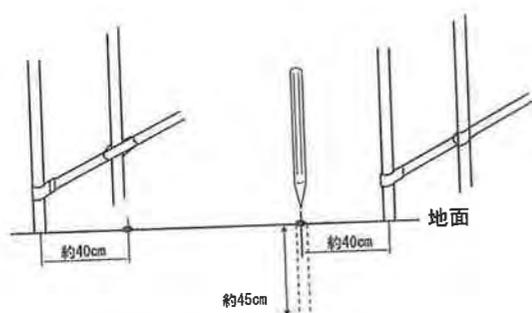
Cケース ⑤ 19×180cm 2本



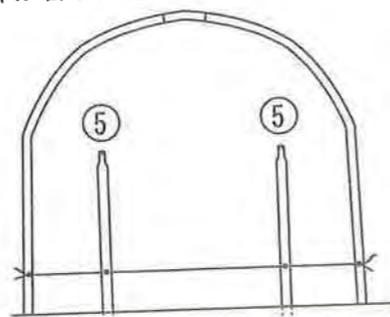
(1) ⑤に、印を付けて下さい。



(2) 端から40cmに、約45cm穴を掘って下さい。



(3) 間口両端脚パイプの水糸用印に水糸を張り、⑤の印が合う様に建てて下さい。

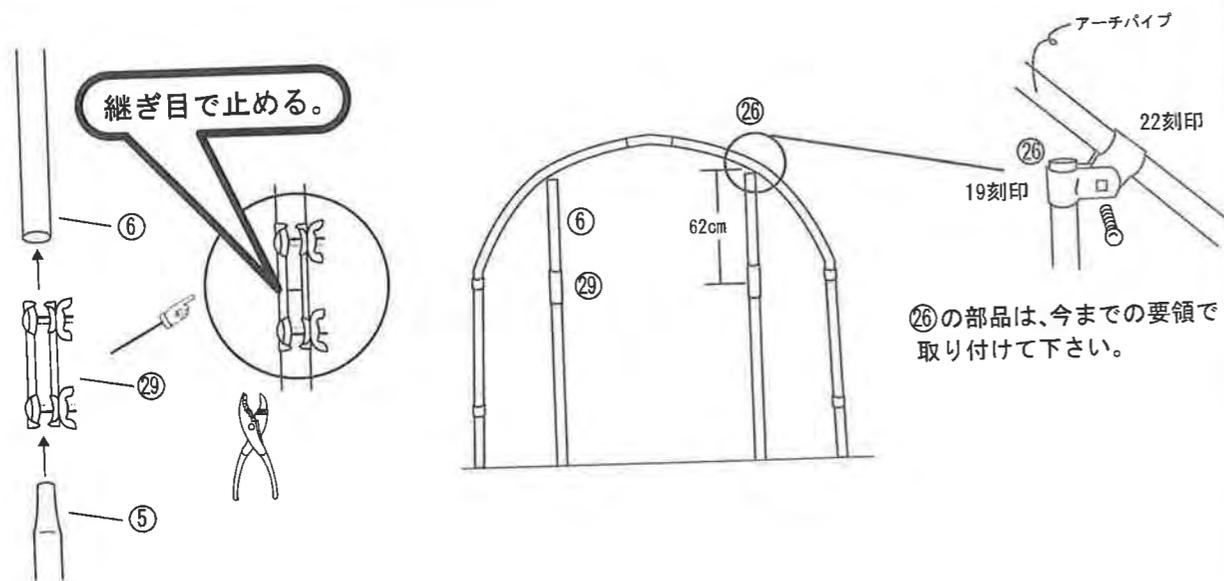


Cケース ⑥ 19×62cm 2本

Dケース ②⑨ ストレートジョイント 2個

Dケース ②⑥ ニーエバ-カルジョイント22×19 2組

- (4) 建てた⑤に②⑨を各々先に通しておき、⑥を差込んで下さい。
- (5) ⑤と⑥の継ぎ目を②⑨で止めて下さい。
- (6) ⑥の先端部とアーチパイプの接点を②⑥で止めて下さい。



②⑥の部品は、今までの要領で取り付けて下さい。

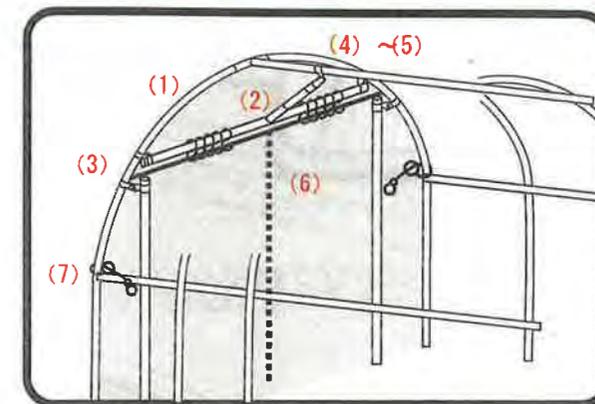
## 13 前幕を取り付ける。

Cケース ⑦ 19×119cm 2本

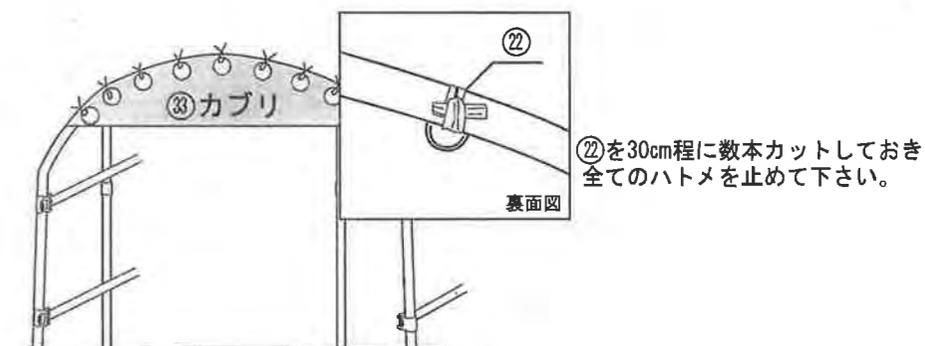
Cケース ⑧ 19×34cm 1本

Eケース ③③ 一式

Dケース ②② Rバンド 1個



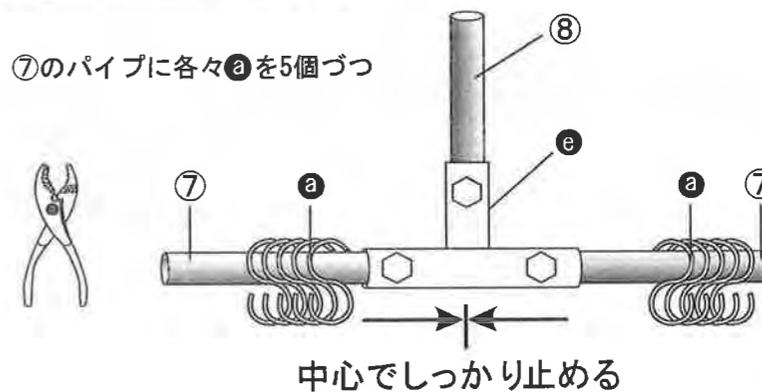
(1) ③③前幕のカブリを②②でアーチパイプに結び止める。



②②を30cm程に数本カットしておき、全てのハトメを止めて下さい。

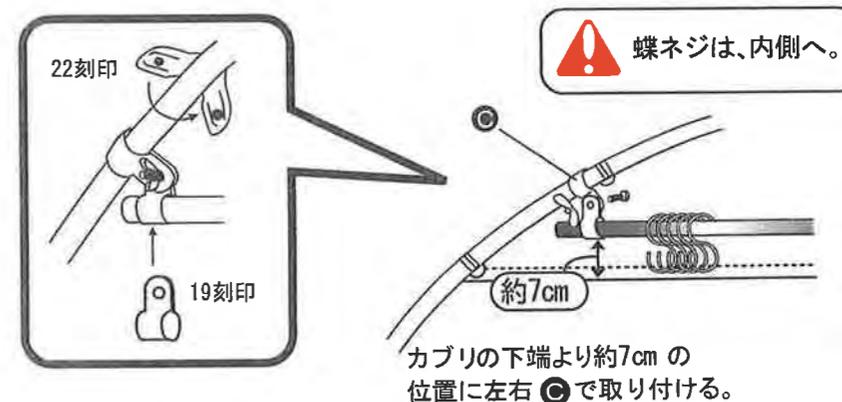
(2) 下図の様に組んで下さい。

eの部品に⑦・⑧を差込み、⑦のパイプに各々aを5個ずつ通して下さい。



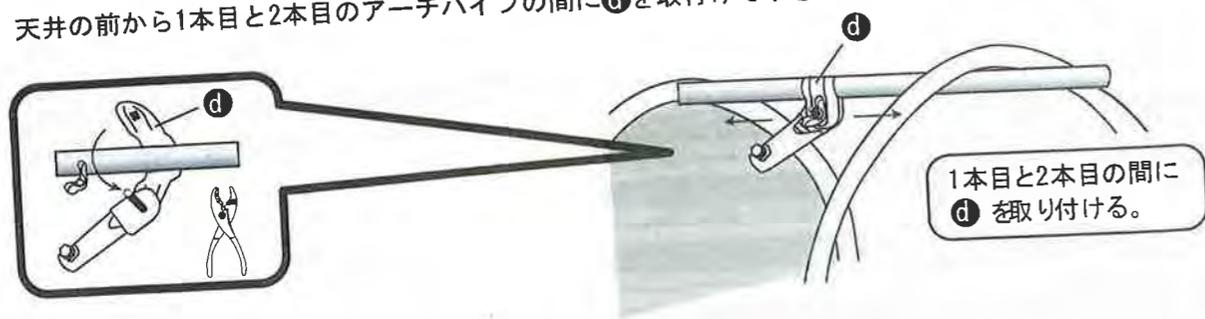
中心でしっかり止める

(3) (2)で組んだパイプを、Cでアーチパイプに取り付けて下さい。

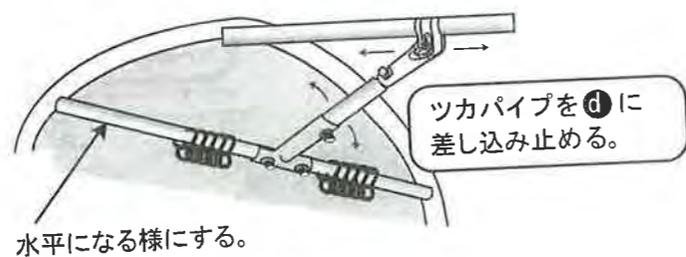


カブリの下端より約7cmの位置に左右Cで取り付ける。

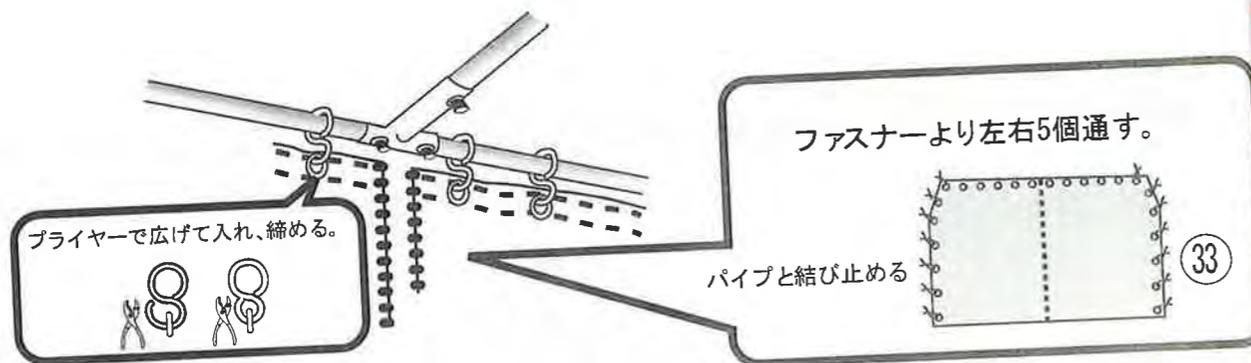
(4) 天井の前から1本目と2本目のアーチパイプの間に**d**を取付けて下さい。



(5) その**d**に、ツカパイプを差込んで下さい。

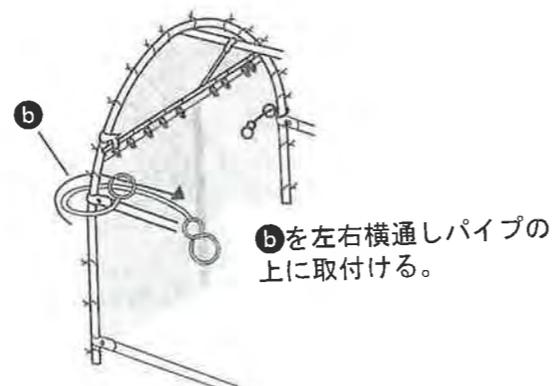


(6) ③前幕を広げて、上部はハトメに**a**を通して、残りのハトメはパイプに②で結び止めて下さい。

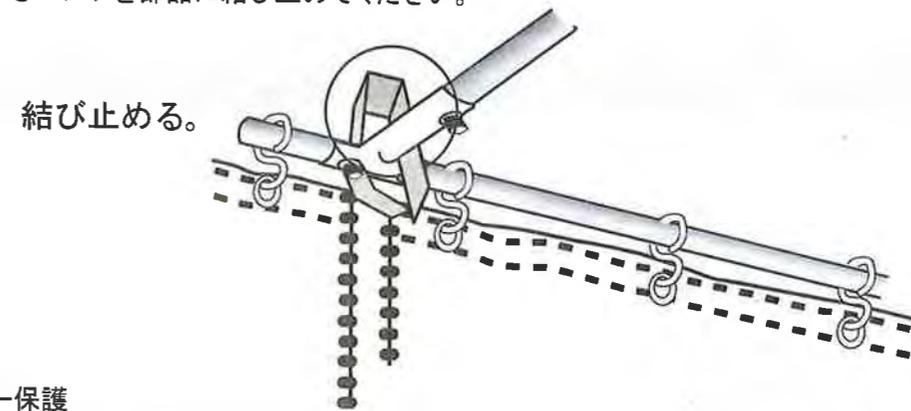


(7) 横通しパイプ(1番上)取付け位置に**b**を左右に取付けて下さい。

※前幕を開けた時、この**b**で止めます。

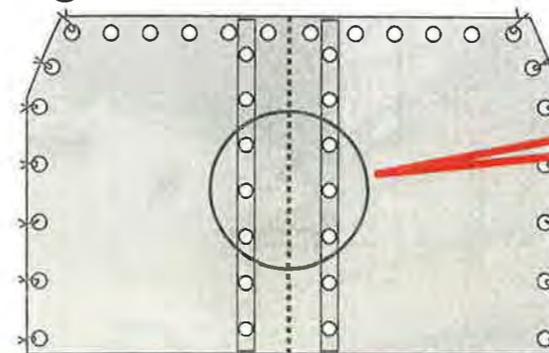


(8) カブリに付いているバンドを部品に結び止めてください。



(9) 前幕のファスナー保護

**f** ナップ止めについて



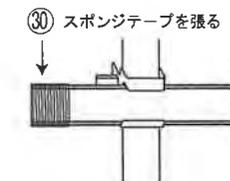
解説-1  
17ページ

#### 14 後幕を取り付ける。

D ケース	②	Rバンド	1個
C ケース	⑬	スプリング	12本
D ケース	⑳	スポンジテープ	4枚

E ケース	⑳	後幕	1枚
-------	---	----	----

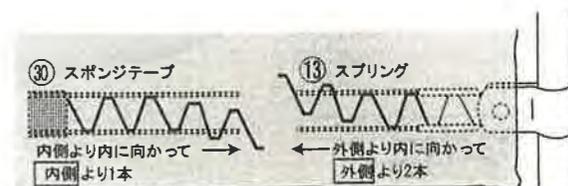
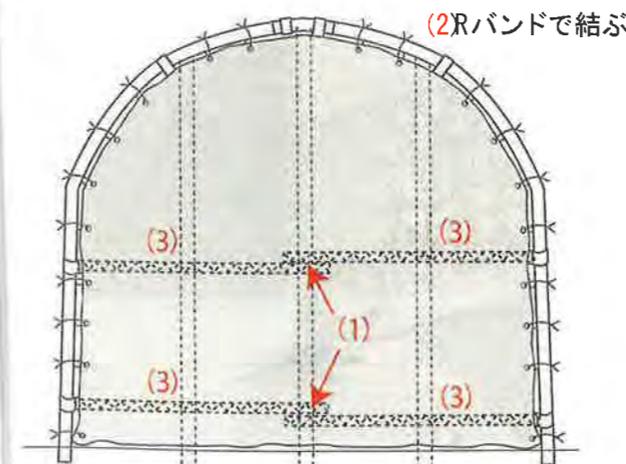
(1) ⑳スポンジテープをビニバーの先端に張って下さい。(粘着テープタイプ)



(2) ②のRバンドを30cm程に切り、後幕をアーチパイプに結びとめて下さい

(3) 後幕をビニバーに止めて下さい

\*スプリングは左図の様に外側と内側より止めてゆき、まじわる所は二重に止めて下さい。

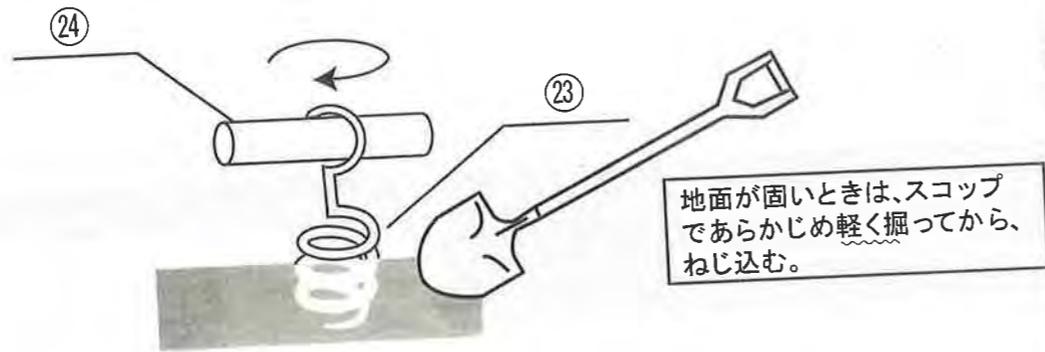
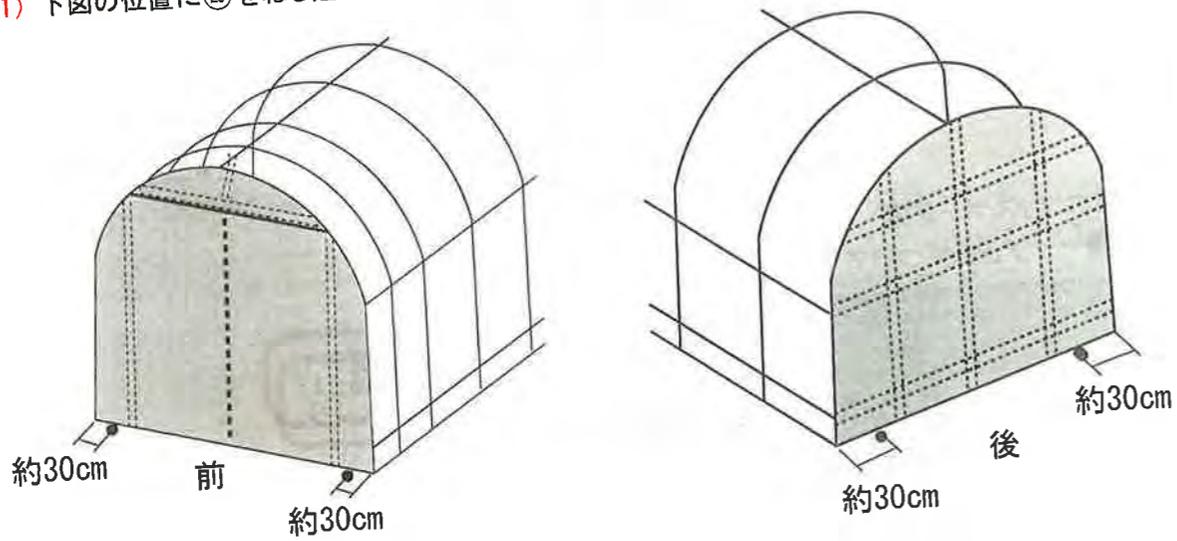


15 ラセン杭をねじ込む。

Dケース ⑳ ラセン杭 4個

Dケース ㉔ 19×60cm 1本

(1) 下図の位置に㉔をねじ込んで下さい。



地面が固いときは、スコップ  
であらかじめ軽く掘ってから、  
ねじ込む。

※ ㉔のパイプは、この作業以外使用しませんので、別途管理して下さい。

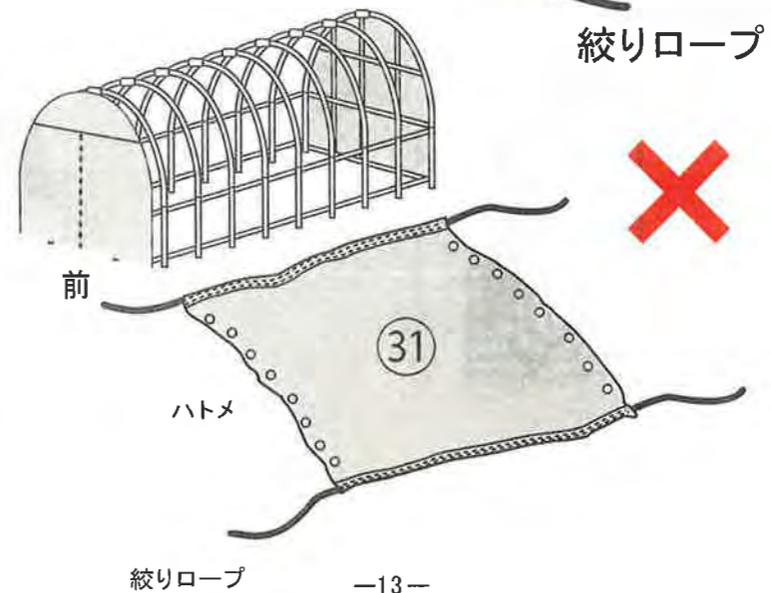
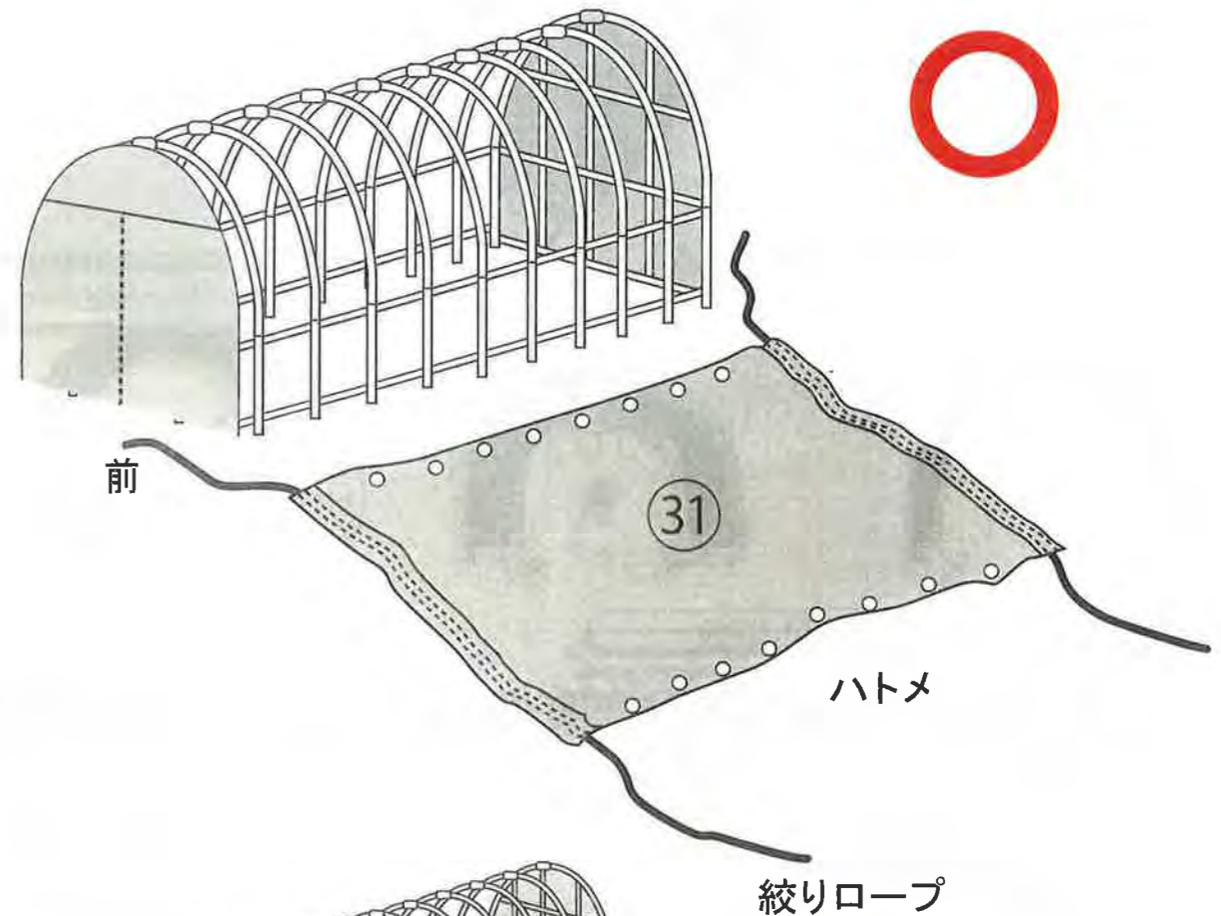


⚠ 中側へ向かって斜めにねじり込む

16 天幕を広げる。

Eケース ㉑ 天幕

- 本体の各部品が正しくしっかり取付けられているか確認して下さい。
- ⚠ 突風によりあおられ、思わぬ事故・ケガの元になりますので風の強い日は作業をしないで下さい。
- 天幕を広げる際は、本体周辺を整理してキズが付かない様に注意して下さい。
- ▲ 前・後・天幕、張替用がありますので、お買い求めの販売店にてお問合せ下さい。



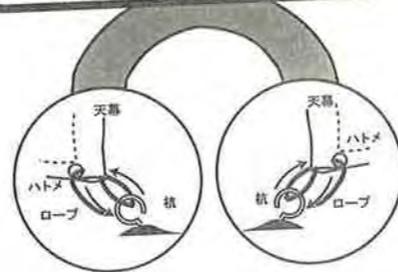
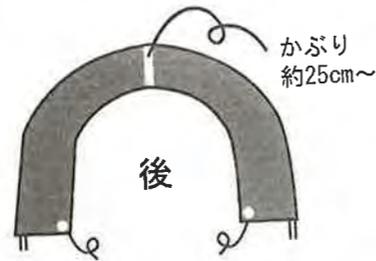
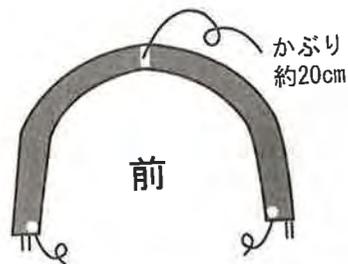
## 17 天幕を被せて、張る。

- 突風によりあおられ、思わぬ事故・ケガの元になりますので風の強い日は作業をしないで下さい。
- 天幕を広げる際は、本体周辺を整理してキズが付かない様に注意して下さい。
- 脚立等を使用する際は、注意して作業して下さい。
- 絞りロープを引っ張ると抜けますので注意して下さい。



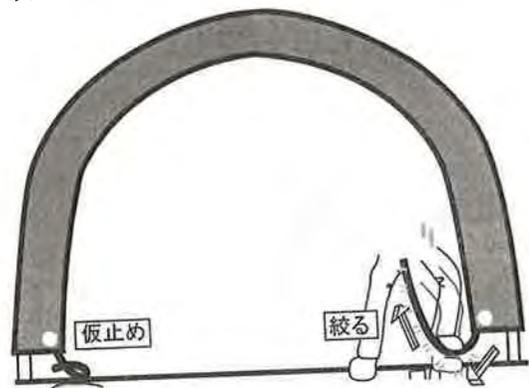
(1) 天幕を被せて、前後のかぶりを決めて下さい。

天幕絞りロープを全て仮止めする。

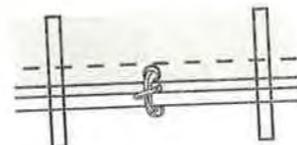
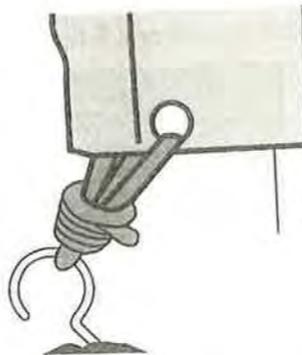


前後のかぶり・左右すき間を確認しながら

- (2) 片方の杭からロープを外し、ロープを引き上げて下さい。
- (3) ロープを引き上げたまま、足を上下に動かしてロープを踏み込み絞って下さい。
- (4) ピーンとロープを張ったら、ハトメと杭に通して、しっかり杭に結び止めて下さい。
- (5) 片方の仮止めを外して(3)~(4)と同じ様に作業して下さい。
- (6) 反対側(前をしたら後)も同じ要領で作業して下さい。

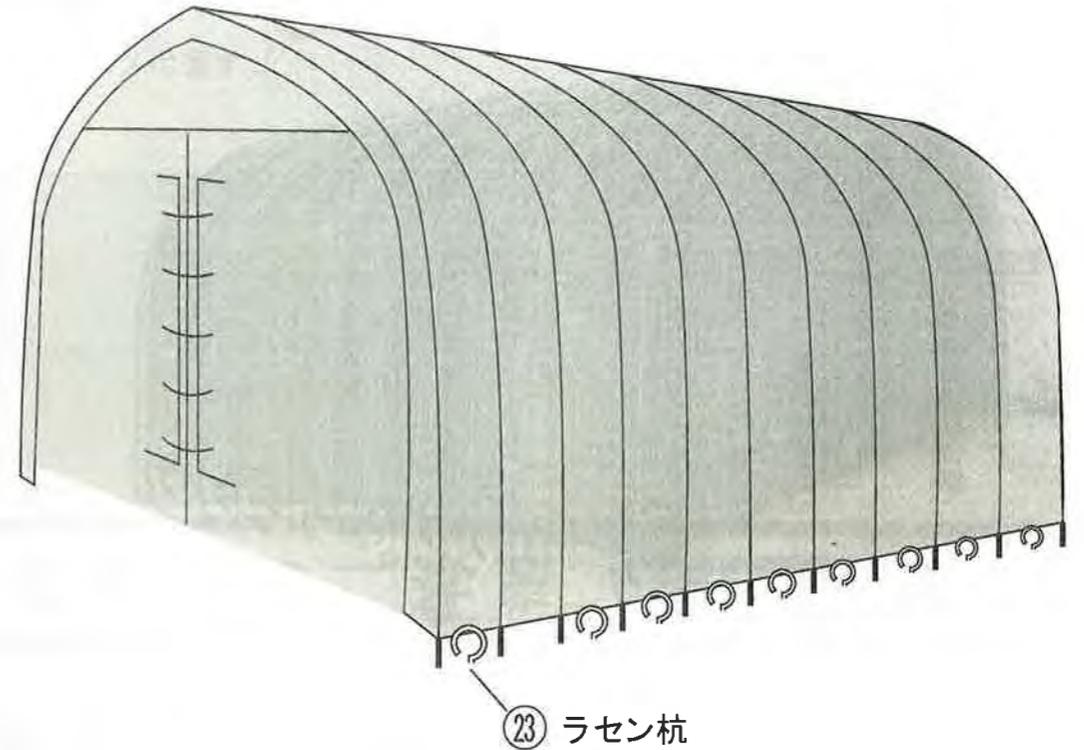


しっかり結び止める。



- (7) 天幕の横に付いている全てのハトメを横通しパイプに②で止めて下さい。  
※この時、結び止めたパイプを均一に下に下げると、天幕がきれいに張れます。

## 18 ラセン杭をねじ込む。

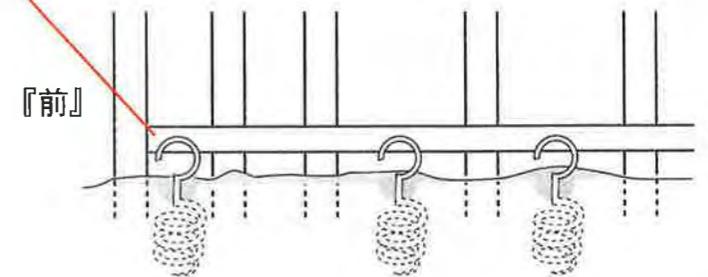
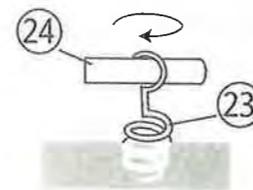


Dケース ②③ ラセン杭 18個

Dケース ②④ 19×60cm 1本

- (1) ②③ ラセン杭を脚パイプの間ごとにねじ込んで下さい。(左右)

『注』前の箇所は、右下図の様にして下さい。

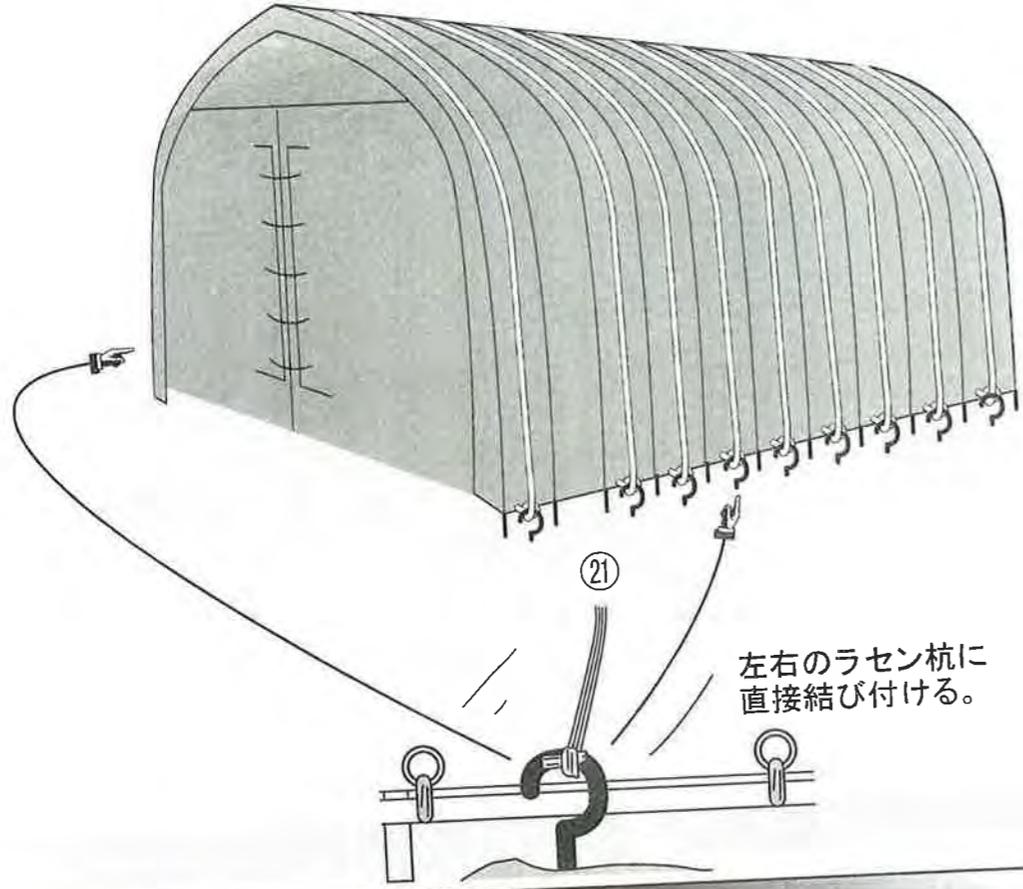


各パイプの間に杭をネジリ込む

19 天幕を押さえる。

Dケース ②1 Rバンド 1個

※Rバンドの締め過ぎに注意して下さい。 ※Rバンドは、定期的に締め直して下さい。



左右のラセン杭に直接結び付ける。

■商品を末永くご愛用していただく為にも下記事項をお読み下さい。

■規格等が分かるように、全ての用紙を保管して下さい。

●パイプについて

○パイプは、特殊亜鉛メッキ加工を施してありますが、長年ご利用されていると切り口等から錆びが発生します(設置条件で年数は変わります)ので、そのまま使用されると接触したシートが破れますので、錆び付いたパイプ(部品含む)は、交換して下さい。

●バンドについて

○長年ご使用されていると老朽等により劣化します(設置条件で年数は変わります)、そのまま使用されると接触したシートが破れますので、劣化したバンドは交換して下さい。

●シートについて

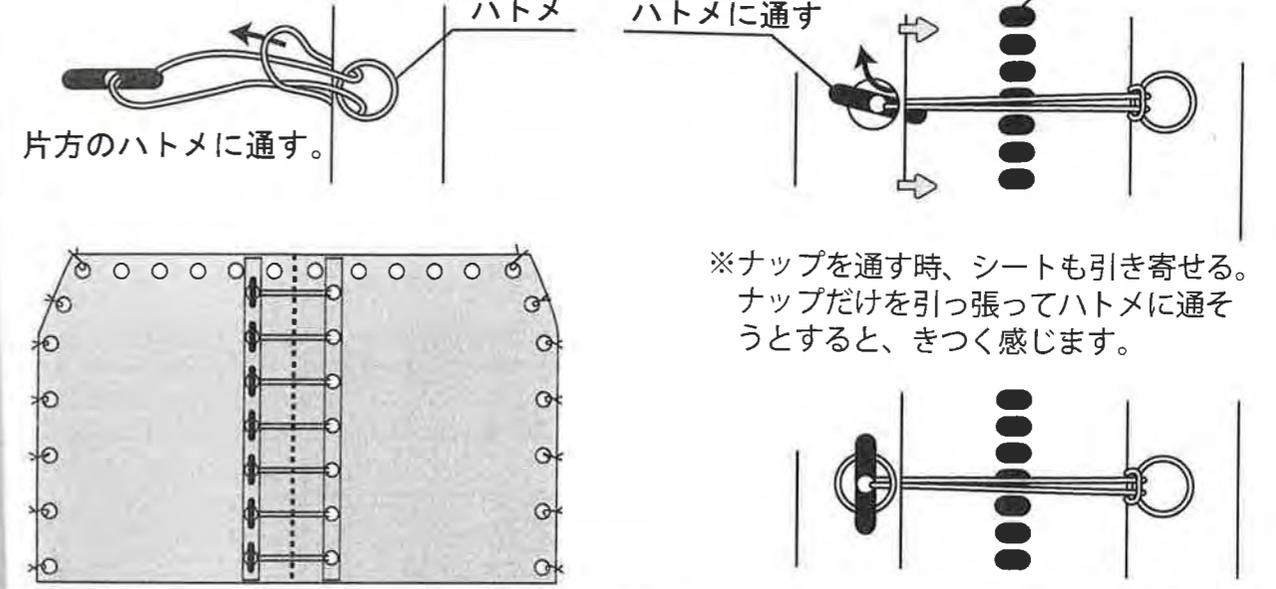
○シート耐久年数は設置場所等により大きく変動します。  
○張り替用がありますので、お買い求めの販売店でお問い合わせください。

NAN-CORPORATION 南榮工業株式会社

解説-1

Eケース ① 別袋(ナップ止め)

使用目的：風によるファスナーの保護

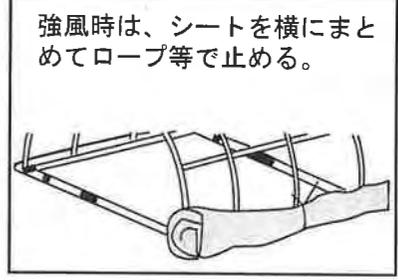


安全上のご注意

補足事項

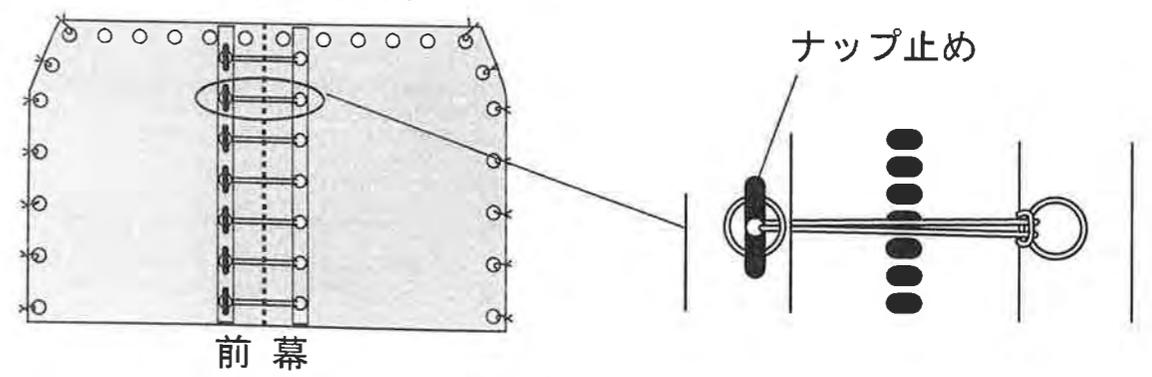
⚠ 警告

◇風の強い時、あるいは強風が予想される時は、全てのシートを取り外してください。(倉庫が風に飛ばされて、思わぬ災害のもとになります。)



⚠ 注意

◇前幕ファスナーの保護、また負担を軽減するため、ファスナーを閉めた後は確実にナップ止めをしてください。(詳しくは説明書をご覧ください。)

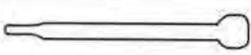
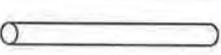
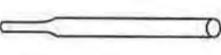
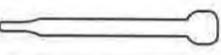
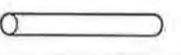
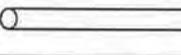
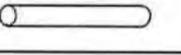
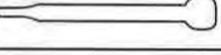
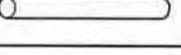
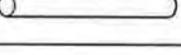
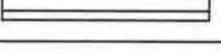
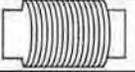


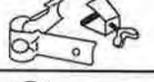
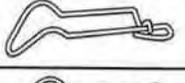
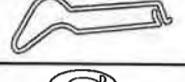
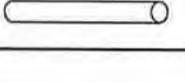
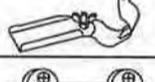
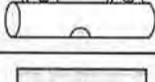
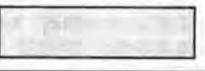
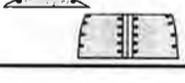
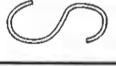
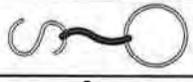
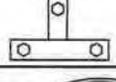
# パイプ倉庫 GR-59

# 部材一覧 保存

【1409】

製品寸法 (パイプ中心値)  
間口3.6m×高さ2.4m×奥行5.3m

Aケース				
No.	品名	規格	数量	形状
①	アーチパイプ	22×220cm	22	
Bケース				
No.	品名	規格	数量	形状
②	脚パイプ	22×186SPcm	22	
Cケース				
No.	品名	規格	数量	形状
③	横通しパイプ	19×180cm	5	
④	横通しパイプ	19×180Scm	10	
⑤	前柱パイプ	19×180SPcm	2	
⑥	〃	19×62cm	2	
⑦	レールパイプ	19×119cm	2	
⑧	ツカパイプ	19×34cm	1	
⑨	後部脚パイプ	19×180SPcm	3	
⑩	後部パイプ	19×107cm	1	
⑪	後部パイプ	19×85cm	2	
⑫	ビニバー	188cm	4	
⑬	スプリング	50cm	12	
Dケース				
No.	品名	規格	数量	形状
⑭	外ジョイント	22用	11	
⑮	軍手		1組	
⑯	水系	約100m	1	

No.	品名	規格	数量	形状
⑰	ニューユニバーサルジョイント	25×19	2	
⑱	Tバンド	22×19	8	
⑲	フックバンド	19×19/22兼用	36	
⑳	パイプバンド	25×19	9	
㉑	Rバンド	約5芯×150m	1	
㉒	Rバンド/グレー	約70m	1	
㉓	ラセン杭	小	22	
㉔	ラセン杭用パイプ	19×60cm	1	
内梱小箱(前後パイプ用部材)				
㉕	ニューユニバーサルジョイント	25×19	1	
㉖	ニューユニバーサルジョイント	22×19	4	
㉗	パイプ止金具	19用	8	
㉘	棲金具(外)	22用	4	
㉙	ストレートジョイント	19用	2	
㉚	スポンジテープ	10cm	4	
Eケース				
No.	品名	規格	数量	形状
㉛	天幕	約幅7×長さ5.8	1	
㉜	後幕		1	
㉝	前幕		1	
内部品セット				
a	Sカン		10	
b	Sカン付ゴムロープ	※倉庫専用	2	
c	ニューユニバーサルジョイント	22×19	2組	
d	ニュー自在Tバンド	19×19	1	
e	三穴Tジョイント	19用	1	
f	ナップ止め		7	
付属品				
説明書	注意書/部材一覧:1枚 組立説明書:1部			

裏面『安全上の注意』を  
作業前に必ずお読み下さい。

# 安全上のご注意

この「安全上のご注意」では、お客様や人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用頂く為に守って頂きたい事項を示しています。ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、内容をご理解の上、正しく安全にご使用頂きますようお願い致します。

## 警告

この項目の内容は「人が死亡または重傷\*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。

\*1「重傷」とは、失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期通院を要するものを指します。

### 禁止 固定を行わない設置

弊社取扱製品は、設置にはすべて「支柱の埋込」または「ベースに鉄筋杭やアンカーの打ち込み」による固定が必ず必要となっております。固定を行わずに置くだけの設置をすると、強風時などに倒壊・吹き飛ばされるなどの事故の原因となります。必ず固定して設置して下さい。

また、設置場所がコンクリート・アスファルトまたはタイル等の場合や設置場所の地面が固く締まっている場合、アンカーを打つ場所に、先の下穴を開ける必要があります。これらの場所に固定用アンカーの下穴を開ける場合は、振動ドリルなどの工具が必要になります。こういった工具をお持ちでない場合は、お近くの工務店、エクステリア業者等にご相談して設置して下さい。

### 禁止 建物の屋上・テラス・ベランダ等の高い場所への設置

これらの場所は固定が行えないだけでなく、強風が吹いた場合、製品が落下したり吹き飛ばされたりして、人が死亡または重傷を負ったり、周囲に損害を与えるおそれがあります。このような場所には絶対に設置しないで下さい。

### 禁止 風が強い場所への設置

強風(ビル風・川風・海風・高い場所等)にさらされる場所を避けて設置して下さい。このような場所では周囲よりも強く風が吹くことがあり、思わぬ損傷を受け、事故につながるおそれがあります。また、設置場所によっては、付属の固定クイでは、強度が不足する場合がありますので別途補強を行って設置して下さい。

### 禁止 積雪・落雪がある場所への設置

豪雪地帯のような毎年積雪のある場所では、雪の重さによって製品が損傷(シート・ネットが破れる・倒壊等)するおそれがあります。また、屋根など高い所から雪が落ちる場所へ設置すると、落下した雪の重さに耐え切れずに製品が損傷・倒壊するおそれがあります。

### 禁止 傾斜地・凹凸のある場所・軟弱な地盤の場所への設置

傾斜のない平坦な場所に設置して下さい。傾斜地・凹凸のある場所には安定して設置できません。また、地盤が軟弱なところでは、固定を行えない為設置できません。

### 禁止 火の影響を受ける場所への設置

焼却炉の付近等、火気の近くには設置しないで下さい。

### 禁止 幹線道路・線路の付近への設置

強風が吹いた場合に付近の自動車や列車に衝突して重大な損害を与えるおそれがあります。

### 禁止 変電所・高圧電線付近への設置

強風が吹いた場合、吹き飛ばされた部材が電気施設に重大な損害を与えるおそれがあります。

### 禁止 その他危険な場所への設置禁止

上記以外でも危険があると思われる場所には絶対に設置しないで下さい。

### 禁止 悪天候時の設置・補修作業

悪天候時の組立・補修作業を行わないで下さい。災害の原因となるおそれがあります。

### 禁止 素手での設置・補修作業

組立・補修作業を行う時は、安全の為必ず手袋をはめて作業をして下さい。

### 禁止 シートを張る作業について

弊社製品本体のベースを固定してから、シート・ビニール・ネット等を張って下さい。ベースを固定せずにシート・ビニール・ネット等を設置すると本体が移動することで、シートやヒモが緩むなどの理由で、製品が損傷し事故の原因となるおそれがあります。

### 禁止 目的外の使用禁止

弊社取扱製品は各製品の使用目的を守ってご使用下さい。他の用途には絶対に使用しないで下さい。特に子供の遊び場等には絶対に使用しないで下さい。

### 禁止 火気禁止

弊社取扱製品の付近や内部では絶対に火気(コンロ・石油ストーブ・バーナー・溶接機等)を使用しないで下さい。パイプ車庫前後幕付きご使用の場合は、前幕を開けるなどして換気を十分に行い、マフラーがシートに近づきすぎないようにご注意下さい。

### 禁止 危険物の貯蓄禁止

危険物(可燃物・劇物・薬物・毒物・ガソリン・ガスボンベ・シンナー・塗料等)を保管しないで下さい。また、これらの危険物を積載した状態での車両の保管もおやめ下さい。

### 禁止 換気に注意

内部でエンジンのアイドリングを行わないで下さい。一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、揮発性の薬品やガス等を使用しないで下さい。内部で発電機やポンプ等、エンジンを使用した場合、送風機等を使い、換気を必ず行って下さい。

## 注意

この項目は「人が傷害\*2を負う可能性が想定される内容や、物的傷害\*3の発生が想定される内容」を示しています。

\*2「傷害」とは、治療に入院や長期通院を要さないけが・やけど(高温・低温)・感電等を指します。

\*3「物的損害」とは家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

### 注意 パイプに物を掛けない。

構造材のパイプに物を掛けたり、ぶら下がったり、物を吊るす等余計な力・重量を加えないで下さい。

### 注意 操作に関するご注意

開閉できる幕がある場合は、車の出し入れ時以外は必ず閉めて下さい。幕が開いていると、風に吹かれて車庫内部の車を金具等で傷つける恐れがあります。

### 注意 強風の場合

強風時は天気情報などを参考に、前もってシート・ビニール・ネット等を外しまとめてロープ等で止めて下さい。シート・ビニール・ネット等をそのままにしておくと、破損したり、フレームに損傷を与える恐れがあります。パイプ車庫・パイプ倉庫・ビニールハウス・ゴルフ練習ネット等、固定して設置してある場合でも、強風時にはシート・ビニール・ネット等を外すだけでなく、畳んで収納して下さい。

### 注意 雪が降っている場合

雪が積もった場合は、随時雪降ろし作業を行って下さい。シート上に雪が積もっている場合は、雪の重さで倒壊する危険がありますので、内部には絶対に入らないで下さい。内部に入る前に、必ず雪降ろしを行って下さい。

## メンテナンス(保持管理)について

弊社取扱製品はいくつかの点を定期的にメンテナンス(保持管理)を行う必要があります。長期間メンテナンス(保持管理)を行わずに使用を続けると不調の原因となる場合があります。製品を設置された後は、危険防止措置を含むメンテナンス(保持管理)をお客様の責任において行って下さい。

### 注意 アンカー・固定ひもの点検

弊社取扱製品を固定しているアンカーがぐらついたり抜けている箇所がないか、また固定ひもが切れたり、緩んだりほどけている箇所がないか、定期的に確認して下さい。アンカーや固定ひもに問題を見つけた場合は、早めに補修を行って下さい。放置すると、シート・ビニール・ネット等が強風時に飛ばされる恐れがあります。

### 注意 シート・ビニール・ネットの点検

弊社取扱製品のシート・ビニール・ネット等に破れたりほつれたりしている箇所や、裂けている箇所がないか定期的に確認して下さい。シートの破損を放置すると、破損箇所が大きく広がり、シート・ビニール・ネット・フレームに悪影響を与える恐れがあります。

### 注意 降雨後のお手入れ

雨が降った後などシートに水がたまった場合は、シート上に水がたまらない様に、シートをピンと張るように張り直して下さい。水がたまままにすると、フレームが倒壊する原因になる恐れがあります。

### 注意 フレームの補強について

弊社取扱製品を使用していて、フレームからキシミ音が出たり、風や雪に対して危険と感じた場合は、別途フレームの補強をすることをおすすめします。

### 注意 交換用部材の発注について

交換用シート等のご注文は、それぞれの型番でご注文下さい。部材の型番は、部材表・組立説明書に記載してありますので大事に保管して下さい。